

記入者

中信地区環境教育ネットワーク 中林

1. 支援対象校	会田中学校
2. 実施時期	平成27年7月～10月
3. 学年と人数	3年2組 24名
4. 先生の希望	四賀の自然の恵みを味わおう

5. 学習プラン

活動場所		所用時間	支援内容 活動	環境学習としての狙い	講師	必要経費
	7月13日	13:40～	<b>1. マイ箸の材料となる竹材を学有林から切り出す。</b> ※夏休み中、技術室の外で乾かしておく。	◎原体験★ 夢中になって遊ぶ、畏怖を感じる、美しさに感動する、理屈抜きで自然を感じる体験をする。	寿さと山くらぶ (1人)	講師料：5,000 材料費： 支払元：中信環境育ネット ※特別支援-H27で終了
	8月31日	13:40～ ～15:30	<b>2. 「マイ箸作り」—道具を安全に正しく使う。</b> 道具を正しく安全に使う、学有林の竹の利用 ・乾かしておいた竹材を使ってマイ箸づくり。 菊割り、鉋、ナタ、小刀などの使い方を学ぶ	◎気づき 自然の中の不思議さ、面白さに気づくと同時に、課題や困難にも気づく★★	かんなの会 (3人)	講師料：15,000 材料費：300×24人 支払元：トライやる
	10月7日	13:40～ ～15:30 16:15片付け終了	<b>3. 「四賀の自然を味わおう」「学有林の力で調理をしよう」(バイオマス体験)</b> ・モミを使って四賀の新米を炊き、塩おにぎりを作る ・学有林の焚き木でぼや炭を作り、自分達で育てたサツマイモを焼く。 (畑の作物はシカに荒らされてしまったが、サツマイモは残った) ・四賀林研の猟師が獲ったシカを焼き肉にする。 →シカを焼きながら命を頂く話を猟師から聞く。 ※ぬかくどの使い方、ぼや炭の作り方を交代で学ぶ。 ※間伐や、木の伐採を見る。	◎実験・調査 調査や実験を通して、課題を理解する。★ ◎社会参加への準備 課題解決に向けて何ができるかを考える★★ ◎社会参加 行動する。	安曇野ふるさとづくり応援団 (2人)  自然エネルギーネットまつもと +四賀林研 (6人)	講師料：10,000 材料費： 支払元：トライやる 四賀林研が地元米を提供 講師料：15,000 材料費： 支払元：中信環境育ネット ※特別支援-H27で終了

6. 打ち合わせ記録

日付	場所	打ち合わせ内容	出席者
6月2日	会田中	大まかな日程と先生の希望の聞き取り。	EEネット、藤原先生
7月30日	会田中	マイ箸づくりの詳細打ち合わせ。	担任、寿かんなの会、EEネット
10月7日	会田中	バイオマス体験の段取りと各団体の役割分担、時間配分の調整	担任、四賀林研、安曇のふるさとづくり、EEネット